

特集●公衆衛生の人づくり・1 変わりゆく地域保健の人材育成

地域保健の新たな潮流と今後の課題	全国保健センター連合会理事長	伊藤 雅治
地域保健の現場を支える人材育成を取り巻く現状と課題	広島県備北地域保健所長	岸本 益実
公衆衛生の新たな課題と科学的基盤の整備について	東京都健康安全研究センター所長	前田 秀雄
保健所の役割と保健所長のリーダーシップ	三重県立看護大学地域保健・公衆衛生学教授	佐甲 隆
地域保健を支える保健師の人材育成について	(社)日本看護協会常任理事	井伊久美子
地方自治体における技術職の現任研修の現状と課題—東京都の場合—	監視職を中心に	
	東京都福祉保健局技監	桜山 豊夫
地域保健の実践事例に学ぶ人材育成—人は人から学ぶもの—	全国いきいき公衆衛生の会	
活動を通して	滋賀県甲賀保健所長・全国いきいき公衆衛生の会	嶋村 清志

●視点

管理栄養士と公衆衛生活動——千代田区千代田保健所健康推進課栄養相談主査 佐藤ひろ子

●資料

医療機関職員の喫煙状況調査—全国がんセンターモデル調査—大阪府立成人病センター調査部 田中 政宏・他

あ と が き

いわゆる健康食品やサプリメント(以下「健康食品」)には、私が公衆衛生分野に入った頃には既に様々なものがあり、それ以降現在に至るまで、次々と新しい製品が産み出され、流行しているように感じます。そして、それらの健康食品の流行には無理もない面もあるようにも感じています。公衆衛生分野で勧めている健康維持法は、タバコを吸うな、禁酒日をつくれ等禁欲的で、さらに多種類の食品を摂れ、運動しなさい等大変面倒であり(?)、一寸敬遠したいようなところがあります。ところが健康食品を使えば、1か月数千円程度の出費で簡単に健康が維持される(?)わけで、効能を信じている一般市民がこれらに頼るのも仕方がないような気がします。昔、公衆衛生関係の某研究所のお酒好

きの職員の間で密かに健康食品の一種が流行っていたことがありました。専門家でもこんな状況ですから、一般市民の間で健康食品が流行るのも当然の現象かなと思います。

ただし、健康食品やサプリメントについては、効能や正しい使い方を理解して利用しないと、役に立たないどころか、場合によっては健康被害を起こすこともあります。そして、今回先生方にご執筆頂いたお原稿を読んでいて、効能や使い方、副作用等について、実はわれわれ公衆衛生従事者も十分には理解していないのではないかと危惧を抱きました。本号を是非ご精読頂き、正しい知識を啓蒙して頂ければと思います。

(西田茂樹)

公衆衛生(第73巻 第1号) 2009年1月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

(2009 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 MedicalFinder パーソナルオプション付 36,700 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田)：直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株)TEL (03)3803-3131

広告申込所：(有)メディカ・アド TEL (03)5776-1853 デザイン：デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2009, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ JCLIS 《日本著作出版権管理システム委託出版物》

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に《日本著作出版権管理システム (03-3817-5670)》の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田 羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授
林 謙治 国立保健医療科学院次長

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高島毛敏雄 大阪大学大学院医学系研究科特任教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長